

平成27年6月9日

投資者の皆様へ

T&Dアセットマネジメント株式会社

「資源ツインαファンド(通貨選択型)トルコリラコース」の

基準価額の下落について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

足許の市場動向と「資源ツインαファンド(通貨選択型)トルコリラコース」(以下、「当ファンド」といいます。)の基準価額への影響に関しまして、下記の通りご案内いたします。

今後ともお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

◆ 当ファンドへの影響

ファンド名	平成27年 6月8日 基準価額(円)	平成27年 6月9日 基準価額(円)	騰落幅 (円)	騰落率 (%)
資源ツインαファンド(通貨選択型) トルコリラコース	10,260	9,742	▲518	▲5.05

(小数点第3位四捨五入)

◆ 市況情報

	平成27年6月5日	平成27年6月8日	騰落率 (%)
原油先物価格	59.13	58.14	▲1.67
金先物価格	1,167.80	1,173.20	0.46

海外の市場については基準価額への反映を考慮し、6月5日と6月8日と比較しています。
原油先物価格の単位は米ドル/バレル、金先物価格の単位は米ドル/トロイオンスです。

	平成27年6月5日	平成27年6月8日	騰落率 (%)
トルコリラ(対米ドルレート)	0.374	0.361	▲3.38
米ドル(対円レート)	125.65	125.34	▲0.24

為替レートは、WMロイター社が発表するロンドン時間午後4時のレートです。
各レートについては基準価額への反映を考慮し、6月5日と6月8日と比較しています。

出所:ブルームバーグ

<足許の状況>

- ◆ 6月8日の原油市場は、6月5日に開催されたOPEC(石油輸出国機構)で生産目標の維持が決定され、イランが輸出を拡大させるという懸念から、供給過多が長引くとの見方が広がり下落しました。また、6月7日にトルコで行われた総選挙において、与党AKP(公正発展党)が過半数を確保できなかったことから、目先の政治運営に関する不透明感が高まり、トルコリラは対米ドルで大きく下落し、過去最安値を更新しました。

この原油市場およびトルコリラの為替レート下落により、当ファンドの基準価額は前営業日比で5%を超えて下落しました。

<今後の見通し>

- ◆ 原油市場について、当面は需給バランスの動向等に応じて、変動性の高い相場展開となることが想定されます。また、トルコリラについても、政治的不透明感の高まりを背景に、当面変動性の高い展開が継続する可能性は高いものの、ここからの下落余地は限定的と見ています。現時点での原油価格およびトルコリラの下落は、短期的なリスク回避の動きが中心であるとみており、市場の過度なリスク回避姿勢が和らぐ局面では落ち着きを取り戻すと見ています。

以上

当資料はT&Dアセットマネジメント株式会社が受益者の皆様への情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成したのですが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また投資信託の取得をご希望の場合は、下記のご留意事項を必ずご確認ください、ご自身でご判断ください。

投資信託のお申込みに際してのご留意事項

投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券、投資信託証券など値動きのある有価証券(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、運用実績は市場環境等により変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。これら運用による損益は全て投資者に帰属します。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)をよくお読みいただき、ご自身でご判断ください。

投資信託に係る費用について

◇投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料・・・上限 4.32%(税込)

信託財産留保額・・・上限 3.0%

◇投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬)・・・上限 2.052%(税込)

その他費用・手数料・・・上記以外に保有期間に応じてご負担いただく費用があります。

投資信託証券を組み入れる場合には、間接的にご負担いただく費用として、当該投資信託の資産から支払われる運用報酬、投資資産の取引費用等が発生します。これらの間接的な費用のご負担額に関しましては、その時々各投資信託証券の組入比率や取引内容等により金額が変動しますので、事前に料率、上限額等を示すことができません。

* 上記の費用の合計額については、投資者がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

* 詳細につきましては必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」でご確認ください。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、T&Dアセットマネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容をよくお読みください。